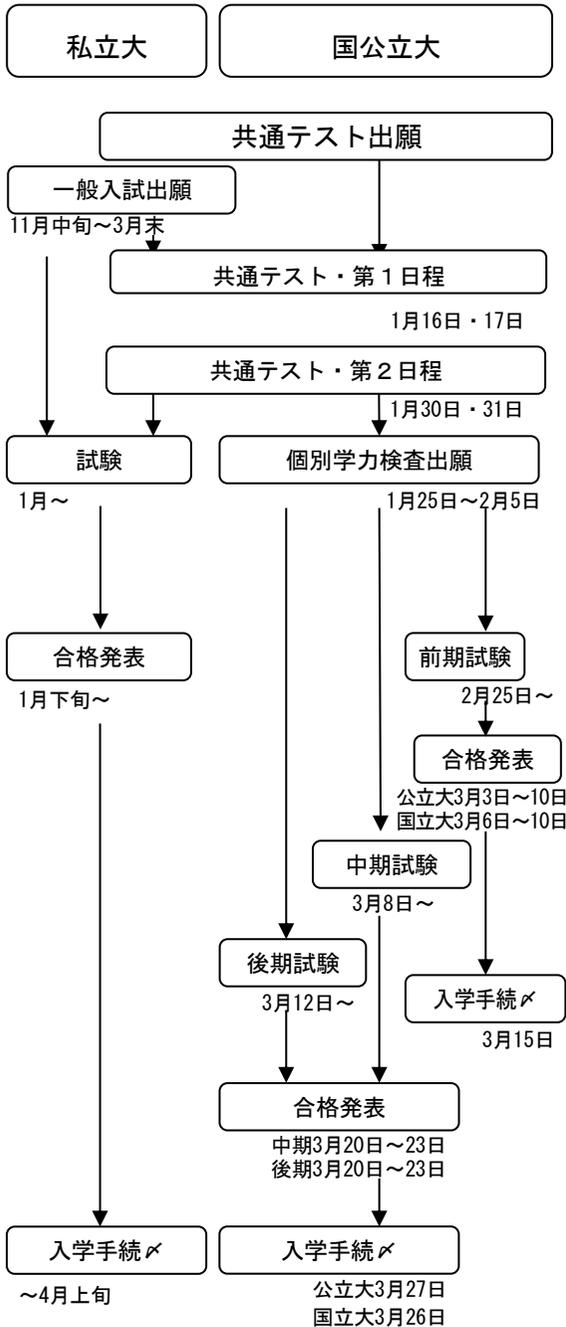


進路通信 第7号 ～一人一人の進路実現のために～

沼田高校進路指導部 令和2年11月20日

●入試スケジュール (2021年度入試) ●



上記のスケジュールからも明らかなように、2月以降は大変ハードな日程になります。体調管理や受験計画などについて、よく考えておく必要があります。

☆来週は、2学期期末試験です。2学期も終わりに近づき、いよいよ大学入試本番が迫ってきました。3年生諸君、青春の志を達成するため、今、懸命に努力してください。ただし、焦りと諦めは禁物です。

今回は、2021年度入試の流れを示しておきます。3年生は、すでに入試カレンダーを作成済みなので、自分の計画の最終確認をしてください。

1、2年生は、自分が受けることになる大学入試の概略をまず知ってください。

☆国公立大の一般入試の場合、国際教養大など一部の大学を除くと「前期日程」「後期日程」「中期日程」の組み合わせで最大3校の受験が可能です。しかし、前期日程で合格し、入学手続きを取ると、他の中・後期日程を受験していても合格対象にはならないため、第1志望校は前期日程で受験することが一般的です。

後期日程については、定員が少なく志願倍率が高くなる傾向にありますが、実際には前期日程合格者や私立大合格者が受験しないことが多く、実は現役合格のチャンスです。また、前期日程から後期日程の間は2週間以上もあり、弱点分野の克服なども可能です。

国公立大を志望している場合には、後期日程まで受け切る気持ちで、最後まで国公立大をめざすことが重要です。諦めないことが希望進路実現への近道なのです。

☆私立大については、2月以降に出願できたり、地方入試(学外試験)や方式別入試など、様々な入試のスタイルがあります。情報収集をこまめに行うことが希望進路実現につながります。

以下、私立大入試スタイルの主な例をご紹介します。

- 試験日自由選択制…同一学部・学科で、試験日を2日以上設定し、受験生の都合のよい日に受験できる制度。
- 方式別入試…同一学部・学科で、入試科目や配点などが異なる複数の選抜方法から選択して受験できる制度。
- 全学部統一入試…学部ごとの試験日のほかに、全学部の入試を同一日に一斉に行う制度。
- 地方入試(学外試験)…大学の所在地以外の地域に試験会場を設けて行われる入試。

